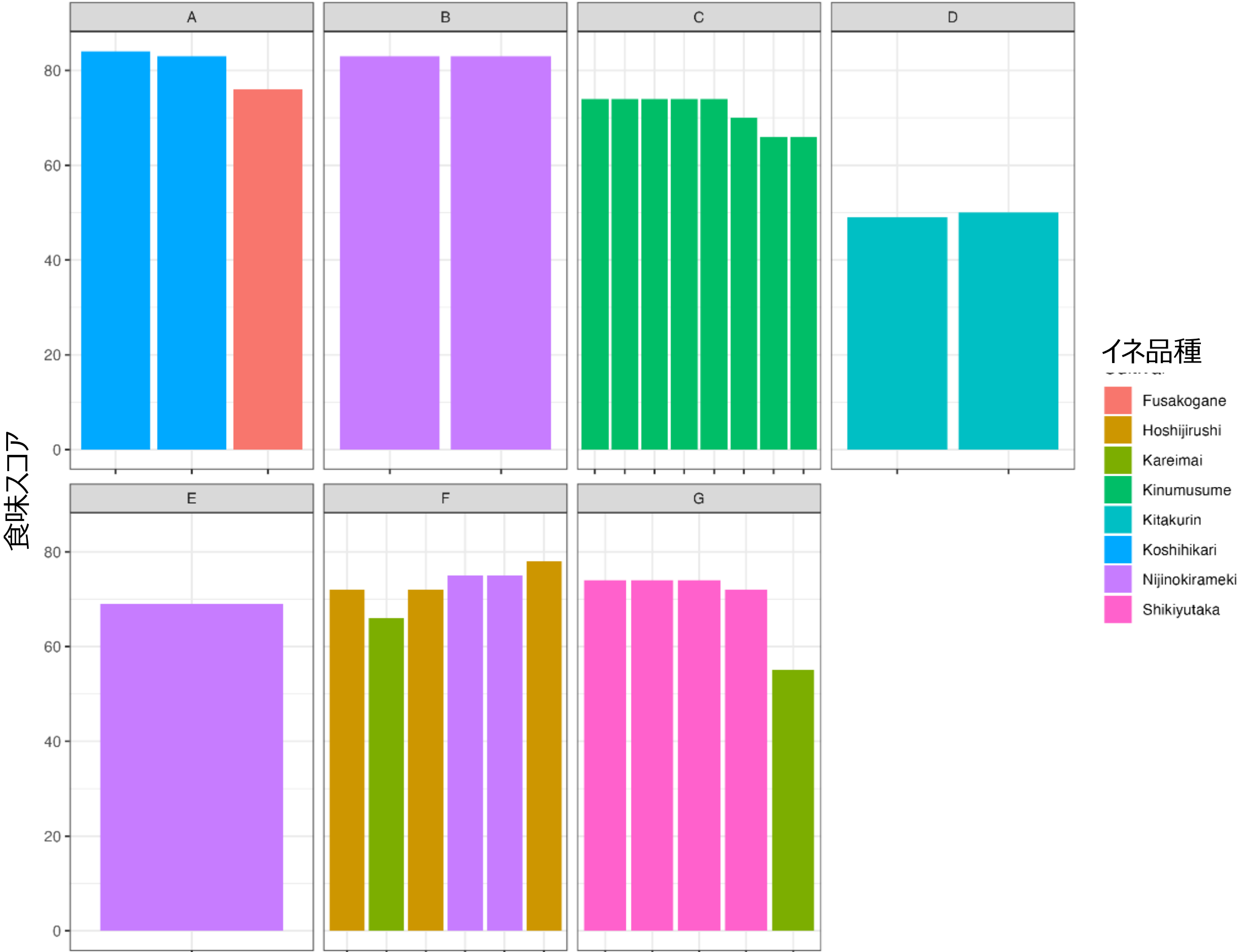


③理化学研究所

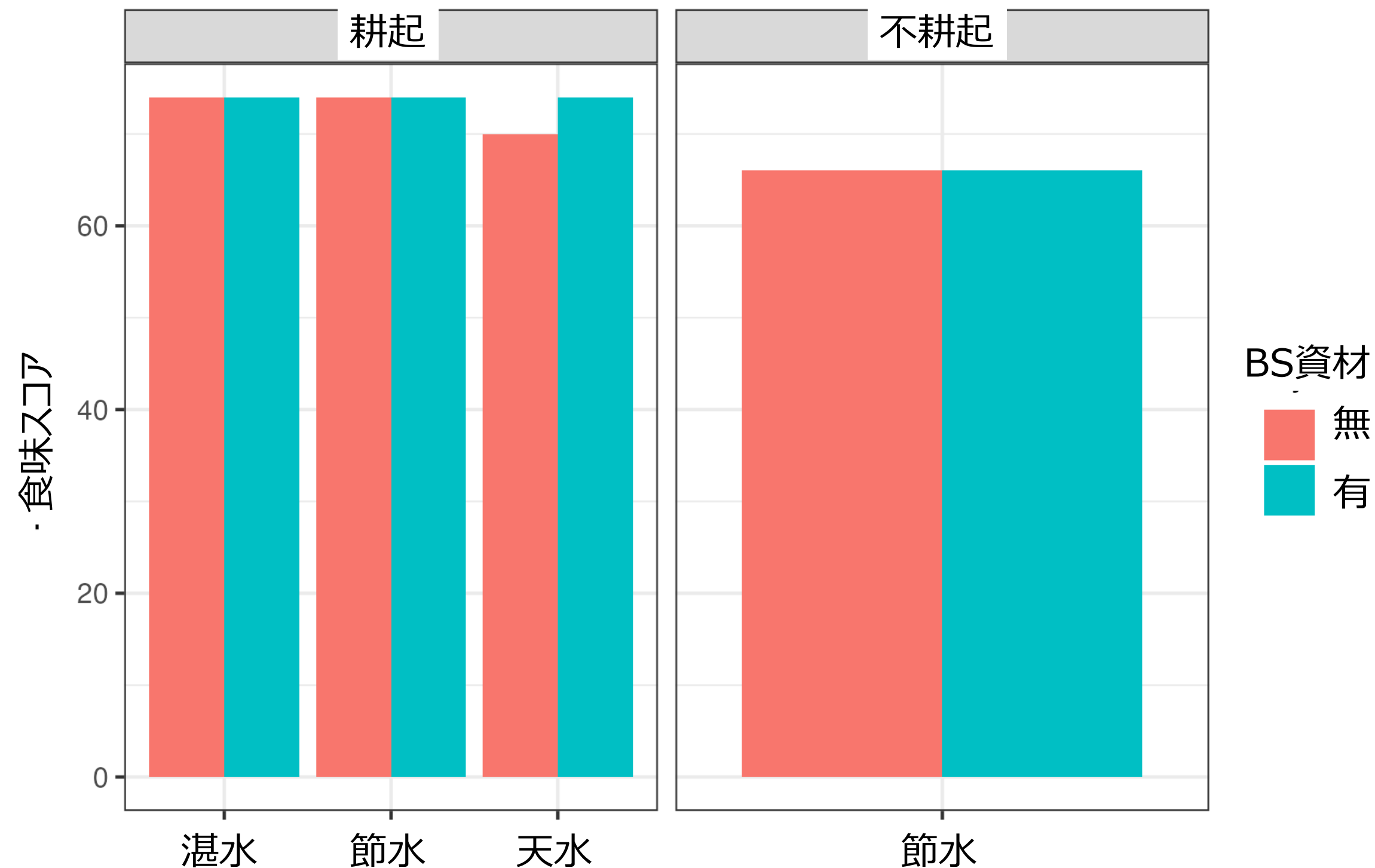
- 白米の食味分析結果
- 微生物解析の状況
 - 顕微鏡観察による菌根菌の感染確認
 - DNAレベルでの微生物解析

白米の食味分析結果



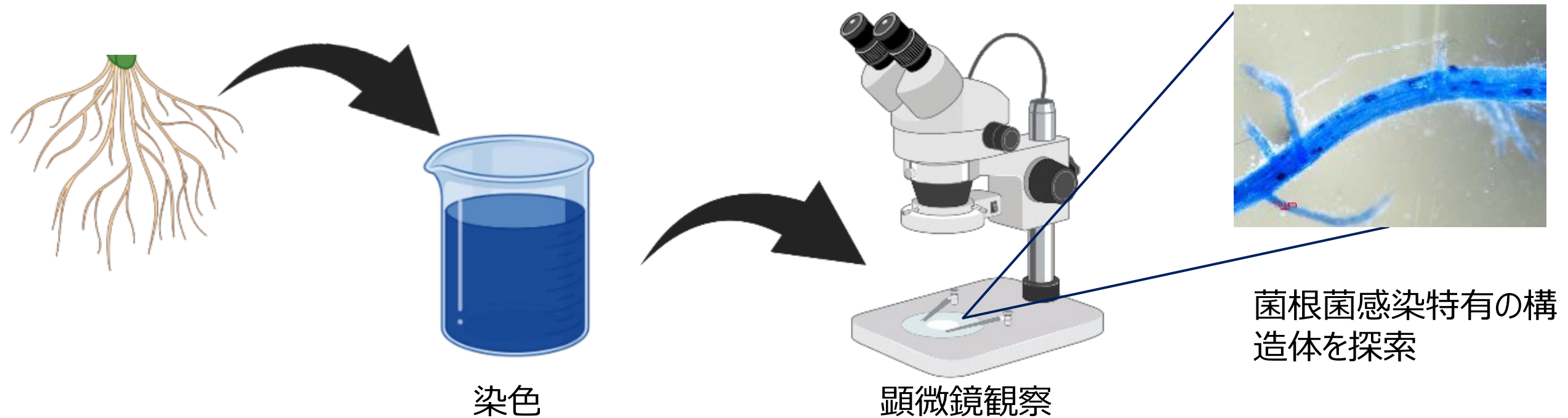
白米の食味分析結果：BS資材の影響

C農家さんのサンプルを対象に、BS資材の有無で比較した。
天水の圃場では、資材無では食味スコアが低下するが、資材有では食味スコアが低下しなかった。
特に水の少ない土壌条件においてマイコス資材の効果が現れている可能性がある。



微生物解析の状況

- 顕微鏡観察による菌根菌の感染確認



- DNAレベルでの微生物解析



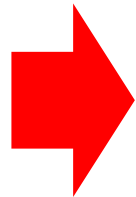
5. GHG測定状況等について

①農研機構

■ CH₄フラックスの時系列図

■ N₂Oフラックスの時系列図

CO₂に換算した発生量の比較



処理区	CH ₄	N ₂ O
慣行湿田	20.3	4.1
乾田	10.6	56.9

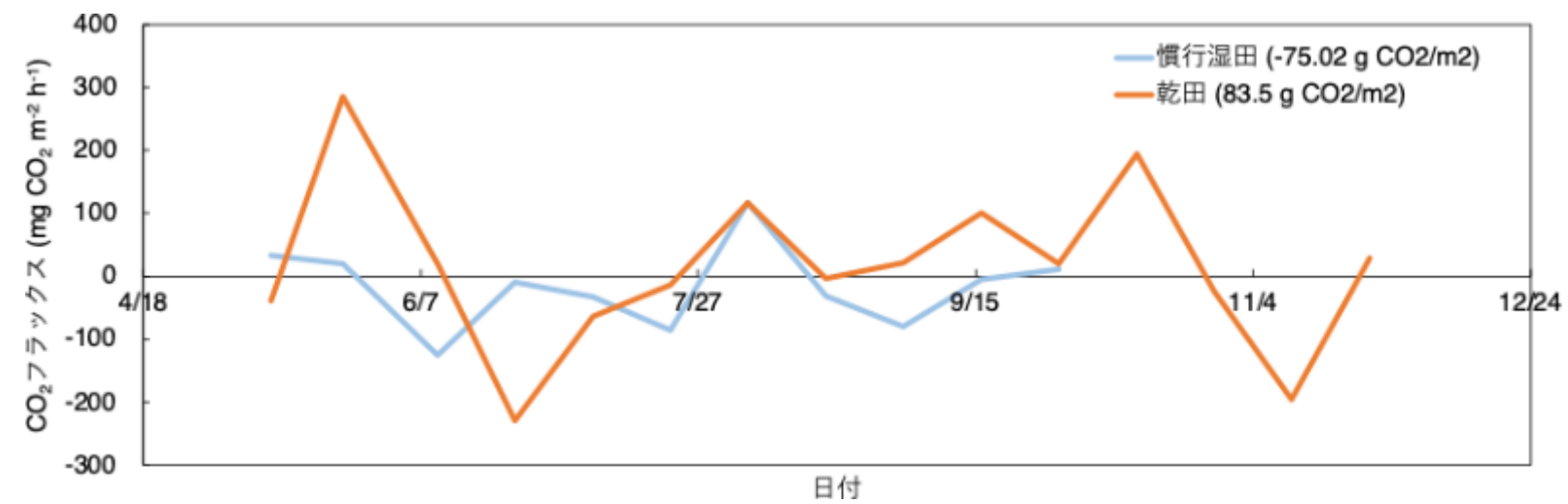
(単位: g-CO₂ m⁻²)

(参考) 日本各地の慣行水田におけるメタン発生量 (g-CO₂ m⁻²)

地点	CH ₄ 発生量	総中干日	地点	CH ₄ 発生量	総中干日	地点	CH ₄ 発生量	総中干日
庄内	1036	10	新潟	1657.6	10	徳島	260.4	6
山形	1596	7	岐阜	109.2	7	熊本	92.4	7
福島	792.4	14	愛知	1512	6	鹿児島	856.8	4

GHGフラックスの比較

■ CO₂フラックスの時系列図



※CO₂は植物体の呼吸に伴う影響も含むことに留意

期間中の積算発生量

処理区	CO ₂
慣行湿田	-75.0
乾田	83.5

(単位: g-CO₂ m⁻²)